

令和 4 年 10 月 28 日

第 2 号

みどりのまちづくりグループ

53 ゼロ会

みろく山麓から

53 ゼロ通信

ポイ捨ても毎日積もればゴミの原 第二回活動を実施しました



写真1 集めたテレビ等粗大ごみ（岩ヶ根上池付近）



写真2 集めた可燃ゴミ、缶瓶（みどりの森）

10/18 第二回の活動を実施しました。道路上のゴミはもちろんです、もう一つのターゲットは岩ヶ根上池の南岸付近に散乱する長年放置された不法投棄のテレビです。併せて県道沿いの小川目がけてポイ捨てされ集積した缶・瓶などです。参加者 14 人。9:30 みどりの森※ 出発、道々缶瓶等集めながら現地到着。11:00 までの短時間集中作業です。泥にまみれた重いテレビを引き上げるのは大変でしたが、メンバーのやる気で、瞬く間に粗大ごみから瓶缶ペットボトルが山のように集まりました。粗大ごみ以外はみどりの森に移動し分別作業です。
※ みどりの森：都市緑化植物園向けの弥勒駐車場から北約 200m の県道西側、春日井市から借りているみどりのまちづくりグループの活動拠点で、“みどりの森”と呼んでいます。

ゴミ拾いのサイクルは 3 ヶ月毎で OK？

当初計画は、3 ヶ月毎（1 年 4 回）としました。これで大丈夫かな？と第一回活動後から今回の第二回活動まで、3 ヶ月間ほぼ毎朝歩いてみました。毎日どれくらいのごみが捨てられるのでしょうか？二三個の缶瓶しか拾えない日もあれば、大きなゴミ袋があちこち捨てられている日もありました。目ざといカラスが直ぐにゴミ袋を破ってゴミの原にしてくれます。これでは毎日でも拾わない！と思わされます。結局この 3 ヶ月間で集めたゴミは、ごみ市指定可燃ゴミ袋（450）が 33 袋、缶は 900 袋で 5 袋、瓶は土嚢袋で 6 袋。ということで 3 ヶ月も放っておけないというのは分かりましたが、妥当な活動頻度は？

これでも氷山の一角？ 第二回活動の成果総合計は、可燃ゴミ 77 袋（春日井市指定 450）、缶 8 袋（900）、ガラス陶器類 9 袋（土嚢袋）、テレビ 11 個、洗濯機 1 個、石油ストーブ 1 個、タイヤ数個、他に消火器、塩ビ配管、何かわからない電気製品などなど大量でした。こんなに集めたのに、まだまだ小川の中、道路のり面にはたくさんのゴミが散乱しています。不法投棄者は遠くに投げ捨て、投げ損なったのが道路上に落ちるとも言えます。これからの季節、草が枯れ落葉が進むと共に、今まで隠れていたゴミが目につくようになります（といっても車からは見えません）。さあゴミ拾いシーズン到来です。今後も環境美化に取り組んでいきます。

食品容器環境美化協会助成金決定！ 9 月 1 日、当会の県道 53 号線の環境美化活動への取り組み（県愛・道路パートナーシップ事業実施団体認定）に対して、助成金をいただきました。ビブスと幟（写真 1.2.参照）を購入しました。共に黄色主体で遠くからでも良く目立ち、まさにイエロー軍団！県道での交通安全に効果抜群！

県支給品受領！ 県の愛道路パートナーシップ事業の実施団体に認定されたことに伴い、申請したゴミ袋（450 × 200 個）、軍手（25 組）、U 字溝用ジョレンが支給されました。さすが、溝の泥をがっしり掴みます。



ご安全第に!! ↑写真3 交通整理 写真4 手作りのぼり→

活動場所の県道は、狭くカーブも多いのに通行量が多く、人家がないためか、レース場と勘違いしている車も少なくなく、安全対策は欠かせません。所轄の内津駐在所の奥村警部補にアドバイスをいただき、メンバーが列で県道を歩く際、また県道沿いで作業する際は、その前後にのぼりと呼子を持った安全要員を配して、車の接近時は呼子を鳴らしてメンバーとそして車に注意を促しました。



活動アルバム

ポイ捨ては
あなたの
汚します。
みどりのまちづくりグループ
53ゼロ会

にし ひがし
西や東に捨てるなよ
みなみ
南の人が北ないと言っ

○次回活動予定：12月13日(火)9:30 みどりの森集合。場所:岩ヶ根上池に流入する小川付近。

●ゴミ拾いボランティア募集!!一緒にゴミ拾いしませんか!!実施日2月19日(日)募集締切1月17日。内容は県道沿い小川の不法投棄ゴミ集め。スカッとしますヨ!運気もアップ!

◎お知らせ：11月1日~12月末：ささえ愛センターのロビーで第二回ゴミゼロ活動の動画を発信中!

発行元：みどりのまちづくりグループ53ゼロ会 長谷川昇 住所：坂下町5-1215-367

携帯：090-4465-5171 (みどりのまちづくりグループ <https://midorinomachi.jimdo.com>)